

# 高梁市議会だより

第31号  
2017年8月



## 【特集】

## 市議会ってどんなところ？

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 6月定例会報告                   | 4  |
| 議会報告会の報告                  | 6  |
| 行政視察報告                    | 6  |
| 一般質問 ここが聞きたい              | 7  |
| TOPICS あの議論はどうなった？「病後児保育」 | 14 |

高梁の産業遺産  
吉岡銅山

# 市議会ってどんなところ？

特集

## 高梁市議会のしくみ

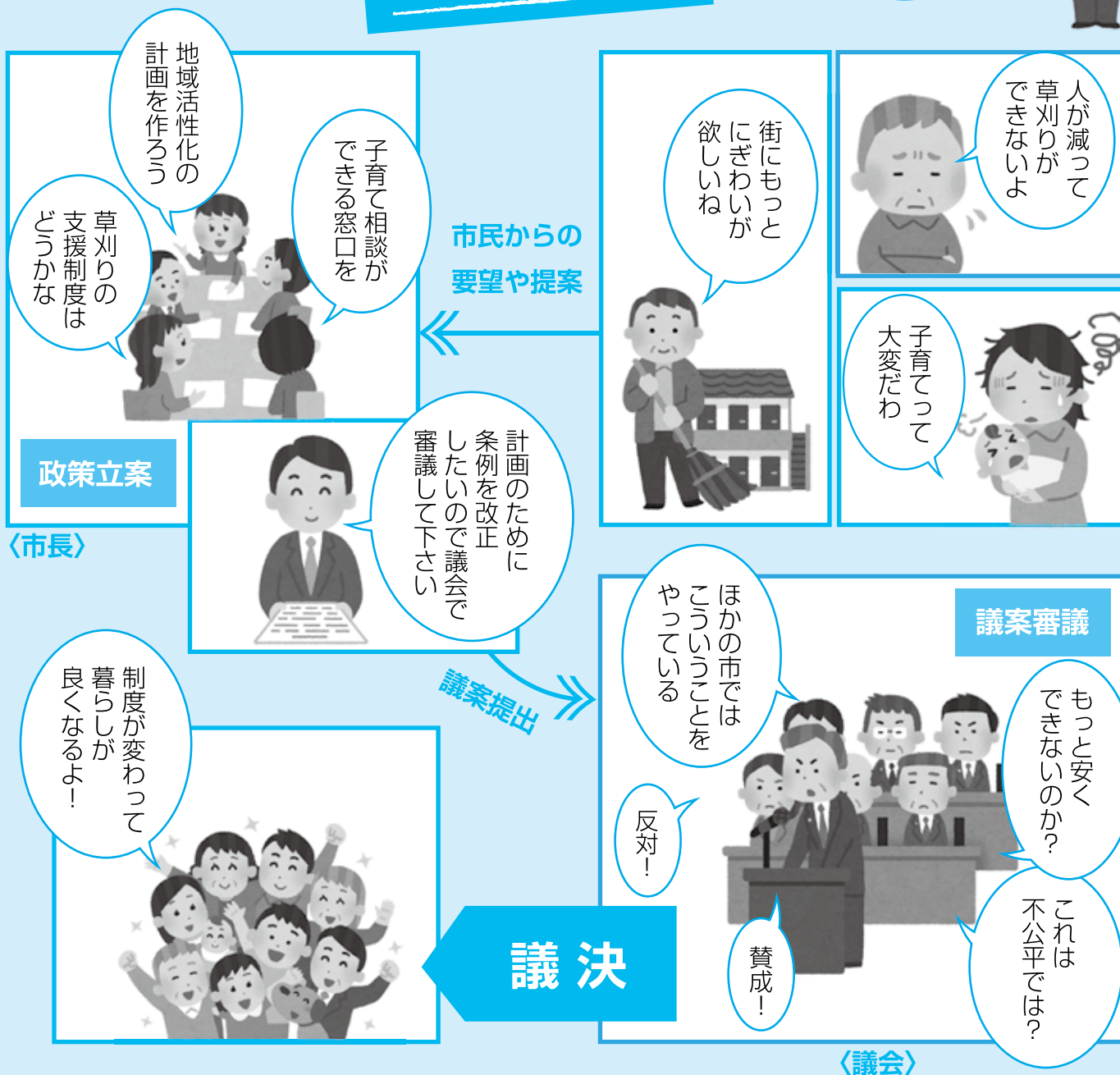
高梁市議会は高梁市民の中から選挙で選ばれた18人の議員が、市民の代表として市政について議論する場です。市長が立てた方針や予算は、市議会の議決をへなければ執行することができません。この「議決権」を行使することによって、市民のために正しい市政が行なわれているかどうかをチェックしています。

普段なじみのうすい市議会ですが、しくみを知ること、実はとても身近なものだと分かります。

議会が市政に  
どのように  
関わっているかを  
ご説明します



### 政策ができるまで



## 何をしているの？

予算や決算の内容を審議します。また、国の法律改正に合わせた、条例の改正や、農業委員や人権委員など人事の同意、請願や陳情を審議します。

## いつ開かれているの？

定例会という定期的に開催される議会が、毎年3月、6月、9月、12月の年4回開催されています。それ以外に、臨時議会が必要な時に開催されます。

## 「本会議」と「委員会」

議場を使って、議員全員で話し合うのが「本会議」です。本会議での決定が、市の決定になります。

「委員会」は、本会議に提出された議案を、それぞれの担当に分かれて話し合う場です。常任委員会と特別委員会があります。

### 高梁市議会の委員会

|             |                            |
|-------------|----------------------------|
| 議会運営委員会     | 議会の規則や日程を決めます              |
| 総務文教委員会     | 総務・教育・消防 等                 |
| 産業経済委員会     | 農林・建設・まちづくり・上下水道・産業観光 等    |
| 市民生活委員会     | 健康づくり・環境・保険・福祉<br>子育て・医療 等 |
| 決算審査特別委員会   | 決算審査全般                     |
| 議会広報公聴特別委員会 | 議会だよりの作成、議会報告会の開催 等        |

## 定例会の基本的な流れ

### 本会議（開会日）

#### 会期の決定、議案の提案説明

議案の提案者である市長などが、内容について説明します。

### 本会議（一般質問）

#### 一般質問

各議員が市政全般について質問します。

### 本会議（議案質疑）

#### 議案に対する質疑、委員会付託<sup>ふたく</sup>

議案に対する質疑を行った後、議案の審査を所管の委員会へ付託します。

### 常任委員会・特別委員会

#### 委員会審査

付託された議案について、各委員会で審査を行い、委員会として賛成、反対を決定します。

### 本会議（最終日）

#### 委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決

委員会での決定について全員で賛否を問います。その後、議案について賛否どちらかの立場で討論を行い最終的な採決をします。

★上記日程の他に、地方自治法で決められた議会ではありませんが、議員全員が集まって重要な案件について話し合いを行う「全員協議会」が開催されることがあります。

# 6月定例会を開催

平成29年6月9日～27日

6月9日から27日まで平成29年第3回高梁市議会定例会が開催されました。今定例会では、追加提出を含む市長提出の議案12件のうち、1件は承認、1件は同意、残り10件が原案通り可決となりました。また、請願1件については継続審査となりました。「高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例」と、「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」は賛否が分かれました。

討論では、平松賢司議員は、「市民要望、また、防災上の観点から屋外放送塔を残すべきである。国民健康保険税は、税率

アップにより市民負担が重くなり、制度自体が悪い方向に進む」として反対しました。  
石田芳生議員は、「地域間格差無く防災情報を伝える防災ラジオに関するものであり賛成するが、地域の特性に応じた運用をすべきである。また、国民健康保険税は約65%の被保険者が軽減措置対象となっており、国からの財政支援もなされているのであるから、事業運営の健全化、財政の安定化を図るために本条例案に賛成する」と討論しました。



総務文教委員会所管

吉岡銅山の調査に着手

可決

「高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例」

Q 放送塔が廃止されることに不安を感じている市民がいる。

A 防災行政無線はかなりの年月が経過している。全体的に防災ラジオに切り替えることで対応したい。

可決

「財産の取得に関し議会の議決を求めることについて」(※2)

Q 今回購入する目的は何

可決

「高梁市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」(※1)

Q 調査目的は何か。世界遺産のために調査するのか。

A 文化庁や県との協議の中で、まずは国の史跡を指すべきだというアドバイスをいただいている。そのために委員会を立ち上げた。



ブーム付き多目的消防ポンプ自動車

か。古くなったはしご車はどうするのか。  
A 現在使用しているはしご車は23年が経過しており、ランニングコスト等も考慮して今回購入する。はしご車は国の指導に基づき処分する。

※1 (条例の概要) 本年度から実施する吉岡銅山関連遺跡調査にたずさわる委員の報酬を定める。  
※2 (議案の概要) 高層階の火災にも対応できるブーム付多目的消防ポンプ自動車を取得する。

## 6月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

○賛成 ●反対

| 件名                      | 森 | 平松 | 伊藤 | 森上 | 石部 | 三村 | 石井 | 黒川 | 石田 | 内田 | 宮田好 | 小林 | 倉野 | 川上修 | 川上博 | 宮田公 | 大月 |
|-------------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|
| 高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例 | ○ | ●  | ○  | ○  | ●  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○  |
| 高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例  | ○ | ●  | ○  | ○  | ●  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○  |

※議長は採決に加わりません。  
◎他の議案は全会一致で可決しました。



産業経済委員会所管  
請願は継続審査に

可決

「高梁市営地域住宅条例」(※3)

Q 家賃は適正か。現在の入居者の家賃も変更となるのか。

A 家賃は市営住宅だった時の最低家賃となるよう改正する。現在の入居者についても、改正後の家賃に合わせる。

可決

「工事請負変更契約の締結について」(※4)

Q 橋梁上部工事に含まれていたシート防水工事が今回施工できないということであるが、設計や工程管理はどうなっているのか。

A 工程上、上部工事に合わせて防水工事ができなくなったが、次の舗装工事に合わせて施工したい。



市道上小瀬1号線橋梁工事

継続審査

「農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願」

農業者戸別所得補償制度を廃止することは、本市の基幹産業である農業を守ることができなくなるため、議会でも採択すべきという意見があったが、周辺の自治体がどういった方針をとっているのか十分研究してから結論を出すべきといった理由で継続審査を求める動議があり、採決の結果、継続審査となった。



市民生活委員会所管  
国民健康保険のあり方を議論

可決

「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

Q 今回の改正で国民健康保険税の税率が上昇するが、一般会計からの基準外繰入をすべきではないか。

A 一般会計の繰入による赤字補填は国民健康保険財政の悪化を助長するもので、国や県からは財政健全化を求められている。

Q 高梁市は県内自治体の中で最も医療費水準が高いが、どう対応していくのか。

A 重症化して医療費が高額になる傾向があるので、検診の普及等の予防に努め、被保険者の健康意識を高めていきたい。

可決

「財産の取得に関し議会の議決を求めることについて」

Q 旧成羽高校グラウンドの用地を市民が使える形で取得することだが、公園として整備するのか。

A 地域で多目的に使える施設として、公園に特化した形での整備はしない。現在もグラウンドゴルフや駐車場に使われている。排水が悪い部分があるので、修繕し、老朽化した施設は撤去する。

Q 認定子ども園と養護老人ホームを避難所にすることは考えているのか。

A 現在維持管理に関する協議を行っている。今後に詰めていきたい。



旧成羽高校グラウンド

※3 (条例の概要) これまで市営住宅として整備したものの一部を地域住宅として活用するとともに、入居者の資格を緩和する。

※4 (議案の概要) 市道上小瀬1号線の橋梁上部工事の契約金額を減額する。

議会  
報告会

第8回議会報告会を  
開催しました

4月18日、20日、24日、27日の4日間、市内8カ所で「第8回議会報告会+意見交換会」を開催しました。高梁、有漢、高倉、成羽、宇治、川上、原田、布賀で、合計130人の方に参加していただきました。

これまで議員がスライドを見ながら説明していましたが、今回はすべての会場で条件が同じになるよう、試験的に合成音声を使った映像で説明を行いました。

参加者の人数や、どうやったら幅広い年代層の方に来ていただけるかなど、課題もありますが、今後も議案等の審議経過や結果の報告及び市政全般に関する意見交換の場所として、様々な取り組みを行なっていきます。



高倉会場



原田会場

管外  
行政視察

総務文教委員会が  
管外行政視察に行きました

5月  
22日 大阪府寝屋川市・枚方市  
23日 石川県能美市  
24日 石川県金沢市

大阪府寝屋川市

寝屋川市は、英語を学ぶ意欲とコミュニケーション能力の育成を図ることを目的に「英語村」を開設。12人の外国人講師と園児・児童・生徒が交流しながら、英会話だけで伝える喜びや楽しさを学んでいました。

大阪府枚方市

枚方市では防災対策の取り組みについて視察しました。



寝屋川市での視察

石川県能美市

全小学校区単位で自主防災組織を結成されており、情報交換会議、地域防災推進員の育成、防災訓練の実施をしているとのことでした。またプライバシーの確保や女性・高齢者等に対する配慮など地域の状況に応じた避難所運営マニュアルを、市のサポートを受けながら策定していました。

能美市では学力向上の取り組み



枚方市の防災啓発資料

石川県金沢市

組みについて視察しました。「授業改善と教職員の指導力向上」「家庭と地域の連携・協働」を学力向上の柱にして、平日放課後と土曜日のフォローアップスクール等に取り組んでいました。

金沢市では学生のまちの推進に関する取り組みについて視察しました。平成22年に全国で初めて「金沢市における学生のまちの推進に関する条例」を制定し、学生の活動拠点として市街地の中心に大正期の町屋を改修した「金沢学生のみち市民交流館」を整備し、学生ならではのアイデアとエネルギーを生かして創造的なまちづくり活動に積極的に取り組んでいました。

**石田** 町内会に加入しないと町内会支援制度を活用できない。広報紙も配布されない。不公平ではないのか。特に防災情報は、公平に伝達すべきではないか。

**市長** 町内会が活動の最小単位で

### 地域支援について

**石田** ため池の中には所有者や管理責任の所在がはっきりしないものがある。これでは改修を誰が実施すべきか不明確で、対応が遅れるため、権利関係を明確にすることを推奨すべきではないか。

**産業経済部長** 改修や廃止をする際に初めて権利関係のことが意識される。不明の場合には市としても対応していきたい。

### ため池の維持管理について

- Q.** 防災・減災の観点から、ため池の維持管理に取り組むべきではないのか
- A.** 受益者減少や高齢化の状況を把握し、所有者や管理者との協議を進めていく



ここを聞きました

石田 芳生

- ため池の維持管理について
- 地域支援について
- 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について

ある。町内会未加入者への声掛けについては町内会でも積極的に進めていただきたい。町内会でできないことは、社会福祉協議会等の連携を考える。防災情報は行政としても様々な情報伝達手段で対応していきたい。

**高梁市住宅リフォーム事業費補助金について**

**石田** この補助金制度については、今後どのように運用していくのか。

**市長** 経済対策と定住対策の両面があることを踏まえ、平成30年度当初予算の付け方、公正公平な受付方法、次年度繰越の可否を検討していきたい。

**森** 設置に向けた進捗状況はどうなっているのか。

**健康福祉部長** 幼保一体化の基本的な考え方に基づいて整備に向けた動きを加速させていかなければならない。本年度、4月より第一

### 高梁市街地の認定こども園について

**森** 新学期を迎え、引き続き不満の声が聞かれる。駐車場の改善を考え直すことはできないか。

**健康福祉部長** 校内での送迎ルールの徹底やマナーを守っていただくのが前提である。それをもとにして高梁小学校、教育委員会と十分協議を図っていききたいと考えている。

### 高梁学童保育の駐車場について

- Q.** 高梁市図書館駐車場の料金体系の見直しは考えないのか
- A.** まだ5カ月たったばかり、検証して検討はするが、しばらくはこの料金体系を維持する



ここを聞きました

森 和之

- 高梁市図書館について
- 高梁学童保育の駐車場について
- 認定こども園について
- 城下町整備と観光行政について
- 公園整備について

段階として適正規模、必要面積、候補地、統合パターンの検討など内部協議を始めている。

**森** 施設を木造建築で建設できないのか。

**健康福祉部長** 躯体からの建設は、費用の面からも難しいが、できる限り木質化を進めていきたい。貴重な御意見をいただいたので参考にさせていただきます。

**紺屋川周辺の整備について**

**森** 紺屋川周辺の親水公園化はできないか。

**市長** 伊賀谷川（紺屋川）は一級河川で県管理となっている。道路美装化を含めて県としっかり協議を進めていく。

※親水公園…水と親しめるように造られた公園

**Q. 地域局・市民センターの運営はどのようなのか**

**A. 地域局や市民センターは一番身近な公共施設である。行革の中では全体的な見直しの一つである**



ここを聞きました

- 市長の政治姿勢について
- 高梁市図書館のTポイントについて
- 町内会支援制度について
- 行財政改革と市民サービスについて

### 「町内会支援制度について」

**石部** 世帯数の少ない町内会が精いっぱい支え合っている。町内会と行政の役割、市民ボランティアの関わりに一定のルールが必要と考えるがどうか。

**市民生活部長** 町内会が一気に活気づく特効薬はない。町内会が事業を実施する中で問題点が浮き彫りになる。今後も施策を打っていく必要がある。

**石部** 町内会に加入されてない世帯は3000以上あるが、対策はどうか。

**市民生活部長** 今回の制度は最小単位である町内会を対象としている。公的サービス等々も地域の中で完結していることも多く、町内会への加入は大前提である。未加入世帯

の困り事は別の形で対応を考える。

### 「行財政改革と市民サービスについて」

**石部** 高梁市職員が入職時の宣誓書では「憲法を守る。公務を民主的かつ能率的に運営する。全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を行う。」とある。行財政改革で職員の4割以上が非正規雇用になり、業務を指定管理に出している。今後の職員雇用や、地域局・市民センターの運営はどうなるのか。

**総務部長** 効率よく効果的な行政サービスを継続するために人員削減も行い、今後も効率化を目指す。

地域局や市民センターは一番身近な公共施設であり、現在はこのままでもいいが、行革の中では全体的な見直しの一つである。

**Q. 高梁市図書館の利用者数20万人は複合施設の利用者数と理解すればよいのか**

**A. 複合施設の利用者である**



ここを聞きました

- 高梁市図書館の指定管理について
- Tカードについて
- 高梁市図書館の活用について
- 野良猫対策について

### 「高梁市図書館のコスト削減と入場者数について」

**森上** コスト削減に関して、新見市立図書館は市の直営で年間6000万円と聞くと、高梁市の指定管理費は1億6000万円となっている。コスト削減になっているのか。

**教育次長** 市の職員が直接管理すると1億7000万円となり、1000万円の削減となる。

**森上** CCCは正規職員ばかりでなく非正規職員もいる。直営の場合でも正規職員ばかりでなく非正規職員も採用すれば、必ずしも経費削減とはならないのではないのか。

**教育次長** 当時、費用比較した結果そのような決定がなされた。

**森上** 図書館開館後、ほぼ3カ月で

20万人の来場者があったとのことであるが、図書館利用者、その他の施設利用者、駅利用の通り抜けの利用者の数をどのように区別しているのか。

**教育次長** 区別はできない。

**森上** 20万人という数字は図書館利用者の数字ではなく、複合施設の利用者数と理解すればよいのか。

**教育次長** 複合施設の利用者である。

### 「Tカードについて」

**森上** Tカードは利用データを商品とした商行為だが、図書館という、教育、公共施設で導入することに市は不安を感じていないのか。

**教育次長** 図書館利用の促進に寄与している。

**市民を特殊詐欺から守る消費者教育の強化について**  
**石井** 本市の特殊詐欺の発生状況はどうなっているのか。  
**市民生活部長** 本市では還付金詐欺、脱会金の詐欺が発生している。このほか、未然に防がれた例が昨年の2月から今年の6月までで5件あった。これら以外にも表に出ていないものが、まだあると推測される。  
**石井** 被害にあわないためにも、消費者教育が重要になる。公民館などに出向いて、説明をする機会を作れないか。  
**市民生活部長** 専門家を招いた出前講座を地域で開催することは可能なので、問い合わせしてほしい。  
**石井** 公式アプリ「高梁いんふお」が十分活用されていないので、こ

ういったものを活用して情報提供をするべきではないか。  
**駅前駐車場の縦割りを改善し、観光客にも使いやすくすべき**  
**石井** 備中高梁駅前の駐車場群は、縦割り行政の弊害で分かりにくく、使いづらい状態になっている。利用料金や営業時間を見直すべきではないか。  
**市長** 確かに現在は運営主体が違い分かりづらい面がある。それぞれにできた経緯があるが、不便さを感じている部分は改善していかなければならないという認識を持っている。



高梁市図書館駅東第1駐車場

**Q. 備中高梁駅周辺の駐車場利用方法を見直すべきではないか**

**A. 料金や駐車時間の改善の必要は認識している**



ここを聞きました

石井 聡美

- 消費者教育について
- 備中高梁駅の駐車場について
- 市民サービスについて
- 市街地活性化について

**Q. 農業競争力強化支援法は、本市のような中山間地域の農業振興やJAにどのような影響をあたえるのか**

**A. 農業所得の向上を図る目的であるが、施行前であり現段階ではコメントできない**



ここを聞きました

平松 賢司

- 農業競争力強化支援法について
- 防災ラジオと屋外放送塔について
- 水道料金について
- 公共交通について

**農業競争力強化支援法について**  
**平松** 支援法は、本市のような中山間地域の農業振興や農協にどのような影響を与えるのか。  
**産業経済部長** この法律は資材等経費と流通コストを引き下げ、農業所得の向上を図るのが目的である。しかし、施行前であり現段階ではコメントできない。  
**防災ラジオと屋外放送塔について**  
**平松** 屋外放送塔を廃止すると、火災発生時のサイレン設備もなくなり、防災上問題があるのではないかと。  
**消防長** サイレン設備は地域や消防団の要望により設置を行う。  
**平松** 防災ラジオ導入後も行政情報や農事放送、また、地域のローカル情報も放送してほしい。

**総務部長** 防災行政無線や地域の情報放送は引き続き行える。農事放送は農協内部の協議もあり、ここで答えはできない。

#### 公共交通について

**平松** 公共交通は、まちづくりや福祉、教育など地域の課題や対策と結びついている。総社市の「雪舟くん」は自宅から目的地へと便数も多く料金も安いと好評だが、高梁市でも実現できないか。  
**市長** 高梁市は民間バス事業者の運行が基幹で、これを補完する乗合タクシーや生活福祉バスを運行している。総社市と高梁市では状況が違うが、高梁市の乗合タクシーは、「雪舟くん」と同様な運行をしている。

**Q.** 岡山自動車道の改良で発生する残土を活用すべきではないか

**A.** 法令手続きが短期間で盛土の後の活用が見込める所を優先する



ここを聞きました

三村 靖行

- 岡山自動車道について
- 通学路の安全対策について
- 公共交通について

### 岡山自動車道について

**三村** 賀陽ICから北房JCTまで二部車線増が決まり、工事により大量の残土が発生する。処分場の確保や埋立後の活用はどうなっているのか。

**市長** 処分場は市内8カ所を予定しており、活用が見込める箇所から優先したい。

**三村** 処分場への道路は、市内業者が受注出来るようにすべきでは。

**市長** 市内業者が入れるようネクスコ西日本と協議を進めている。

**三村** 高梁サービスエリアに行く場合、巨瀬からの道路は狭くて対向出来ない。改良が必要では。

**市長** 改良は難しいが待機所は検討する。他の路線も利用してほしい。

### 通学路の安全対策について

**三村** 津川町八川地区の国道313号は、歩道整備が中断して15年になる。平成26年12月議会で暫定処置を含めて整備を提起したが、なぜ進まないのか。

**産業経済部長** この箇所は重要路線として県へ要望したが、用地交渉が難航し一旦中止した。橋梁の新設も必要であり工事再開のめどもたっていないが、県に事業再開と、現状であっても安全に通学できるよう改良なども要望していく。

### 公共交通について

**三村** 去年の6月議会で運行時間を変更すべきと提起したが、その後どのように検討したのか。

**市民生活部長** 運行業者との協議を行っている。

**Q.** 成羽病院について、医療型療養病床42床の転換をどのようにしていくのか

**A.** 療養病床は、今年5月に廃止となり、その受皿として、国の方針である介護医療院の創設を検討している



ここを聞きました

黒川 康司

- 医療計画について
- 成羽病院について
- 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について
- 観光振興について

### 成羽病院について

**黒川** 4階の医療型療養病床42床の稼働率が悪いのではないかと。

**病院事務長** この5月の療養病床の利用率は44%と低い状況である。理由として市内や成羽病院医療圏に入所施設が増えたことや国の終末期医療の考え方を踏まえた医療行為などが減少したと考える。

**黒川** 利用率が減少すると病院経営にも支障をきたすのではないかと。今後、国の方針も踏まえてどのように転換していくのか。

**病院事務長** 成羽病院内にある療養病床については、平成29年度末に法的に廃止となる。転換先として、5月に介護保険法の改正により、廃止となる療養病床の受皿となる介護医療院の創設が示されたので検討し

ていく。

**黒川** 医師の確保について、現在、成羽病院の眼科は週2日から週1日に、整形外科は、1名の医師が退職されているが、今後どのように医師の確保をしていくのか。

**病院事務長** 眼科については、近隣の公立病院より応援を受けているが、医師の確保は地域医療、病院経営にとって非常に重要と考える。

医師官舎の整備や、若い医師の研修受け入れもしている中、県の自治医大医師の派遣や大学病院の地域枠からの医師派遣を要請したい。基本的には、岡大病院医局への要請を考えている。

**黒川** 成羽病院は、以前より岡大病院の関連病院として位置付けられており、医局への協議もお願いする。

**市長** 観光を「点から線に、線から面に」「立ち寄り型から、滞在型に」「見る観光から、体験する観光へ」と導きたい。

アンケートでは、城南高校から「観光客の利便性向上と経済の活性化、観光に関心ある学生の活用」という視点で「路線バスの整備、道の駅の新設、学生ボランティアチームの結成」等6つの提言をいただいた。

商工会議所からは「ハード整備、ソフト事業、商品開発事業」の3つの視点で合計13の提案をいただいている。

## 「観光行政について」

**Q.** 備中松山城への入城者10万人を突破した。新たな観光戦略はどのようなものか

**A.** 観光客を立ち寄り型から滞在型へ、見る観光から体験する観光へ導きたい



小林 重樹

ここを聞きました

- 観光行政について
- 産学官連携関連事業について
- 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

いる。

**小林** 新たな観光PRの展開を目的として、昨年、法人会が市に寄付をしているが、どう活用するのか。

**市長** 新たな観光PR策として大手門復元のVR<sup>※1</sup>や、ドローンで空撮した映像を活用して、時期や場所を選ばず雲海に浮かぶ備中松山城を楽しむ事が出来るVRなどの先進的なコンテンツ技術の活用を検討している。

## 「旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」施設について」

**小林** 旧「ゆ・ら・ら」施設の活用はどう考えているのか。

**市長** 活用に向け募集要項の策定、選考委員会の人選等の準備を行っている。過去の経緯、経過も踏まえつつ慎重に進めていきたい。

**Q.** 有漢工業団地の進捗の状況と考え方はどうか

**A.** 3社から話を聞いているが、具体的な話はできていない



倉野 嗣雄

ここを聞きました

- 地方創生事業について
- 地域要望と買い物難民について
- 岡山自動車道4車線化について
- 有漢工業団地用地について

## 「地方創生事業について」

**倉野** 薬草（ウラルカンゾウ）栽培での地方創生に取り組んでいるが、成果と今後の計画はどうか。

**産業経済部長** 農福連携で平成27年7月に4者で連携協定を結んだ。有漢町での実証実験を終え、総合戦略の計画目標9・12ヘクトールへ向けて市内農業者に周知を行っていく。県、他の自治体に協力を求めつつ結果を出していきたい。

## 「地域要望と買い物難民について」

**倉野** 高齢化が進んでいる本市において、今後も買い物に困る人が増えていく。高齢化率が県下でも高い本市での対策はどうか。

**市長** 今後ともそれぞれの人々に合った支援を行っていきたい。

**倉野** 有漢では地域や企業からコンビニの誘致要望があるが。

**市長** 市運営ではできない。国・県の支援制度も活用できるので運営者を探してほしい。

## 「有漢工業団地について」

**倉野** 工事の進捗状況と企業誘致はどうなっているのか。

**市長** 工事は平成29年度末で完了予定である。現在3社から話があるが、まだ具体的な話までは行っていない。

雇用の創出になるので、企業誘致のための優遇処置についても見直しを行っていきたい。

※1. VR…バーチャルリアリティ（仮想現実）

※2. 4者…NPO法人ワークネットおかやま、三菱樹脂株式会社、株式会社グリーンイノベーション、高梁市

**Q.** 高梁市住宅リフォーム事業費補助金の受付方法を改善すべきではないか

**A.** 一定条件の中で抽選という方法も考えられる



伊藤 泰樹

ここを聞きました

- 教育環境の整備、人員適正配置について
- 公共施設の利便性の向上について
- 防災について
- 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について

## 高梁市住宅リフォーム事業費補助金について

**伊藤** 住宅リフォーム事業費補助金の受け付けの改善は出来ないか。

**市長** 一定条件の上で、抽選という方法が公平ではないかと思われる。

**伊藤** 受け付けと同時に満額で締め切りとなった事業を真摯に受け止め、施策の改善をすべきと考えるがどうか。

**市長** 改善すべきとの認識であり、補正予算について、規模も十分検討して行いたい。

また、消費税の増税も考えながら、どのような財政的手法が出来るのか検討している。

## 校務員の常勤配置について

**伊藤** 市内の全小・中学校に校務員の配置をするべきではないか。

**教育長** 現在、市では教職員を拡充している状況で、校務員については兼務を試みている。

今後に関しては、総合的に十分検討していきたい。

## 高梁市養護老人ホーム・成羽認定こども園について

**伊藤** 通園者等の交通の安全性確保は十分検討しているのか。

**健康福祉部長** 具体的な内容については、今後、関係機関や保護者と協議し検討、実施していきたい。

**Q.** 審議会で話された内容については公開するのか

**A.** 出来るだけ公開する。会議についても公開で行う



宮田 好夫

ここを聞きました

- 市立学校再編について
- 県立高等学校について

## 学校の再編について

**宮田** 高梁市立学校再編推進審議会の位置づけと目的は何か。

**教育長** 市長の諮問機関で、教育環境を確保するため、高梁市立学校再編の考え方、教育施策のあり方の答申を行う。

**宮田** 審議会の構成メンバーはどうか。

**教育長** 学識経験者として6中学校区のまちづくり協議会からの推薦者を含む7名、各中学校区のPTA代表者6名、総務文教委員会正副委員長2名の合計15名である。

**宮田** 審議会のスケジュールはどうか。

**教育長** これから12月まで毎月1回のペースで会議を開き、12月ごろに中間まとめを行う。それを持つ

て中学校区を回り、地域住民やPTA等に説明したい。

**宮田** 審議会で話された内容については公開するのか。

**教育長** 出来るだけ公開する。会議についても公開で行う。

**宮田** 小学校についても話し合うのか。

**教育長** 小学校を運営していく考え方も議題とする。

**宮田** 幼稚園の預かり保育を午後6時まで延長できないか。

**健康福祉部長** 職員の超過勤務での対応となり延長はできない。

**宮田** 幼稚園の存続は小学校の存続につながり、



松原幼稚園 園児募集チラシ

**宮田** 松原幼稚園では園児数が2名となっているが、園児数の減少が著しい郡部幼稚園の状況をどのように捉えているのか。

**健康福祉部長** 内部規則により存続に努めている。本年度は1年間の経過措置により存続させている。

**市長** 市長部局、教育委員会が地域に出向いて意見交換をしていきたい。

**教育長** 再編審議会での議論は難しい。市全体で考えることが重要と考

就学前教育の充実と児童数の減少が著しい郡部幼稚園のあり方について

地域の定住人口にも影響を与えていく。同じ課題を抱える地域間の情報交換の場を設けるべきではないか。

**Q.** 幼稚園の預かり保育を午後6時まで延長できないか

**A.** 職員の超過勤務での対応となり延長はできない



ここを聞きました

- 消防団の組織、行事、装備のあり方について
- 就学前教育の充実と児童数の減少が著しい郡部幼稚園のあり方について
- 平成27年国勢調査の結果をどのように分析、評価しているのか

**川上** 災害の種類によっては対応できない避難所もある。災害種別に指定する指定緊急避難場所はどのようなになっているのか。また看板も井原市のようにわかりやすい

防災対策について

**健康福祉部長** コンビニに置く方法を検討したいと思っているが、夜間、深夜はアルバイトが中心になっているのでAEDの管理が心配な面がある。店舗内で管理する場合、店舗の理解と協力が必要になるため、関係者と協議したい。

AED（自動体外式除細動器）について

**川上** AEDを市内コンビニエンスストアに設置し、夜間、深夜も

使えるようにできないか。

ものにすべきではないか。

**総務部長** 指定緊急避難場所については昨年10月に指定している。しかし、防災マップには記載されていないので改訂する時に明記したい。また看板については対応できていないので検討していきたい。

**Q.** コンビニエンスストアにAEDを設置できないか

**A.** 理解と協力が必要になるため関係者と協議したい



ここを聞きました

- 防災対策について
- AED（自動体外式除細動器）について
- 学園文化都市づくりについて



井原市の指定緊急避難場所の看板

## 病後児保育

病後児保育とは、病気やけがで集団保育が困難であり、保護者または家族が保育を行うことができない場合に、施設で看護師と保育士が一時的に預かる事業です。

平成15年9月議会（合併前）で議員から計画についての質問に、執行部は、放課後児童健全育成事業（学童保育）や病後の保育事業、一次保育事業なども含む市町村行動計画（平成17年度から5カ年計画）を策定することになっていると答弁しています。

平成17年の6月議会で議員から病後児保育の検討状況はとの質問に、市長は「病後の回復期のお子さんのあり方につきましては、十分意を払いたいと思っています」と答弁し、その後学童保育は市内全域に拡大しましたが、病後児保育は未実施でした。

平成26年の6月議会と12月議会で議員から開設を求める意見が出され、平成28年度になって予算計上されました。

そして平成29年4月、成羽病院に近い、旧成羽ビジョン局舎の施設内に市直営で開設されました。

## 吉岡銅山



吹屋出身の故 田村雄一京都大学教授が、生家周辺や町の文化遺産を数十枚描かれたスケッチより

今回の表紙は吉岡銅山の今昔です。現地の視察や撮影、西江邸を訪問し、お話を聞かせていただきました。お話では、日本三大銅山の別子、足尾、そして吉岡銅山の産業遺産を一つの世界遺産にという運動も進められており、行政や議会の後押しや、地域の協力など得ながら進めていきたいとのことでした。

6月議会では、吉岡銅山を国指定の史跡として目指すこととして、吉岡銅山関連遺跡調査委員会関係の議案が全会一致で可決しました。

## 編集後記

5月発行の「高梁市議会だより」から表紙が時事ネタに変わりました。皆さんに親しみやすい・分かりやすい議会広報の発行をと、内容を含め、議会広報公聴特別委員会で苦心しているところです。

また本委員会の役割には「議会報告会」もあります。年2回各地域を巡回し開催していますが、皆さんが参加したくなるような工夫がいっそう必要と、他自治体の議会報告会の視察なども行ったところです。市民の皆さんと一体感をもって議会を作り、今後の高梁市を考えていくためにも、皆さんのご意見やご要望をお寄せください。

（石部 誠）

### 編集

|      |     |      |      |      |      |      |             |
|------|-----|------|------|------|------|------|-------------|
| 委員   | 委員  | 委員   | 委員   | 委員   | 副委員長 | 委員長  | 議会広報公聴特別委員会 |
| 伊藤泰樹 | 森和之 | 森上昌生 | 石井聡美 | 石部 誠 | 石田芳生 | 宮田好夫 |             |